

1. 趣旨

令和6年能登半島地震の被害状況や復旧・復興の過程で得た教訓・ノウハウ等を、後世に継承するとともに、国内外に共有し、今後の災害対策や防災教育等に活かしていくため、被災者・支援者それぞれの立場で、どのように対応し乗り越えてきたのか、今回の経験からどのような教訓を得たのかなど証言を収集します。収集した証言については、市町において記録として活用するほか、石川県が開設した Web ページ「令和6年能登半島地震アーカイブ 震災の記憶・復興の記録」及び大学コンソーシアム石川のホームページ等にて順次公開していきます。

2. 事業スキーム

- ・大学コンソーシアム石川が、石川県からの委託を受け、所属機関に募集を行います。
- ・募集対象は、県内大学等のゼミ等です。
※大学等：石川県内の大学、短期大学、高等専門学校
ゼミ等：ゼミナール、研究室、学生団体(部活・サークル含む)等
- ・本事業の参加申込にあたり、必ず指導教員・職員をつけてください。学生のみでの申込みはできません。

3. 事業内容

(1) 事業期間

委託日～令和9年2月末日

- ※ 「5. 活動のスケジュール」のとおり、証言収集活動及び原稿制作・提出については、令和8年12月末までには完了すること。

(2) 活動地域／対象者（想定）

輪島市、志賀町の被災者・支援者

- ※ 件数は、各市町と調整の上、決定しますが、概ね10～20人に対し、実施することを想定しています

(3) 実施内容

- ・各市町が選定した被災者等の証言を収集し、Web ページ用の原稿を作成する。
 - ① 原稿については、聞き取りの様子や関連する資料の画像を適宜掲載するなど、分かりやすいものとする。撮影時の様子も資料としたいので、録音（原則 MP3 形式）、画像（原則 JPG 又は PNG 形式）・動画（原則 MP4 形式）での撮影も行ってください。
 - ② 原稿作成にあたって必要な記録（撮影、録音）については、機材の用意も含めて、市町担当と相談のうえ行うこと。
なお、大学コンソーシアムから機材を貸し出すことも可能です。

(石川県から貸し出し可能な機材)

ジンバル付きカメラ、ピンマイク（ワイヤレス）、ICレコーダー、三脚

<証言聞き取り時の留意点>

- インタビュアーは原則学生2名とし、それを補助するため、指導教員・職員が必ず同席すること。
- 対象者が緊張しないよう1班3名程度（少人数）で活動すること。
- 1班あたり、1日2~4件の証言を収集することを想定しています。そのため、延べの活動日数は市町から提示された対象人数を上記の「1日2~4件の証言」で除した日数となります。
- 事前に、被災者と接する上での留意点について、セミナー動画を視聴すること。



証言聞き取りの様子

<証言収集日時等の確定>

- ・活動日時及び場所については、証言いただく方の日程とゼミ等の日程を踏まえて活動実施先の市町が調整して決定します。

<原稿の確認>

- ・証言収集後、収集した件数分、「Web ページ掲載原稿案」を制作し、原稿中の画像データとあわせて市町担当に提出してください。市町担当から証言者本人に内容を確認します。また、録音した音声、撮影した画像・動画も併せて提出願います。
- ・また、市町担当の確認後、大学コンソーシアム石川に当該原稿をご送付願います（この送付をもって業務終了の確認といたします）。

(4) 補助対象経費

対象区分	内容	単価
旅費交通費	<レンタカー費> 活動にあたりレンタカーを使用する場合	実費 (上限10,000円/日)
	<燃料費> 活動に伴い使用する自動車の燃料費用 ※ 原則として、所属の大学等から証言を収集する場所までの距離 (km) に28円を乗じた金額を燃料費として算定します	28円/km
宿泊費	現地に宿泊して活動を行う場合の宿泊費 ※ 実施日時・場所等から現地に宿泊した方が効率的と判断した場合のみ	4,400円/人・泊
原稿作成費	証言収集、発言内容の文字起こし及び原稿作成にかかる費用	14,000円/件
その他	上記以外の費用で、大学コンソーシアム石川が特に必要と認める費用 (例：茶菓、撮影用SDカード等の当事業遂行に当たり必要な消耗品に限る)	-

- ※ 例示にない高額な物品が必要となった場合など、補助対象となるか疑義がある場合は事前に確認すること。

(5) 補助対象外経費

対象区分	内 容	備 考
日 当	活動中の教職員・学生に対する報酬	
飲食費	活動中の教職員・学生の食事に関する費用	
備 品	カメラ、三脚など本事業終了後に他の用途で使用可能な物品（上記における「その他」は除く）	

4. 応募方法

本事業への参加を希望する場合は、以下からお申込みください。

(1) 応募方法

下記 URL よりお申込みください。

<https://.....>

- ・複数のゼミ等が連携して取り組む場合、1つのゼミ等が代表して申請してください。なお、申請時に「複数ゼミによる申請」である旨をご記入願います。
- ・所属大学等の経理担当部署に了承を得たうえで申請してください。

(2) 応募期間

令和8年3月16日（月）～4月15日（水）

5. 活動のスケジュール

採択後、市町担当と日程調整を行い、令和8年12月末までには、証言収集活動及び原稿制作・提出すること。

6. 活動地域等の決定

- ・参加申込のあった事業主体の活動地域等については、「大学コンソーシアム石川 地域連携専門部会」において検討し結果をお知らせします。
- ・検討状況は非公開とし、各種お問い合わせには応じられませんのでご了承ください。
- ・1つの活動地域に複数のゼミ等から希望があった場合は、大学コンソーシアム石川から調整依頼を行うことがありますので、あらかじめご了承ください。

7. 事業費の精算

- ・委託契約締結にあたり、収支予算書を提出してください。活動に必要な経費（旅費交通費、消耗品費）については前払いが可能です。
- ・事業終了後に、収支報告書を提出してください。その後、精算払いを行います。
- ・大学コンソーシアム石川から、事業主体が所属する大学等に対して委託料を支払います。書類提出期限：令和9年1月29日（金）

8. 留意事項

- ・当該活動に係る収支を明らかにした書類を整備し、活動終了後 5 年間保存してください。
- ・学外活動を伴う場合は参加学生等の傷害保険及び賠償保険の加入状況を確認してください。保険加入証明書の写しをご提出いただきます。(所属機関で加入している学研災及び学研賠も可) 地域側で加入している場合もその写しを提出してください。なお、新規保険に加入される場合は、所属大学等の担当部署に取扱いを確認したうえで行ってください。

9. 問い合わせ

大学コンソーシアム石川事務局 地域連携専門部会

〒920-0962 金沢市広坂 2-1-1 石川県しいのき迎賓館 3 階

E-mail:kadai@ucon-i.jp TEL:076-223-1633 FAX:076-223-1644